



進路通信



第5号

岩手県立宮古恵風支援学校

進路部

発行 令和7年3月13日

(年間5回発行)

☆企業との連携協議会・職場で障がい者を理解する研修会☆

1月10日(金)宮古市地域創生センター【会議室】で「職場で障がい者を理解する研修会」が開催されました。

第1部では、発達障がい沿岸センター副所長の佐藤友紀さんをお招きし、「発達障がいの方との接し方～発達障がいについて学び、理解を深める～」と題し、講演会が開かれました。会の中で、昨今増加している発達障がいの就労の困難さについて、仮想事例を基に、その時どのような対応が考えられたか、どんな声掛けができたのか、など発達障がいの方と一緒に働くためのヒントをお話していただきました。

第2部では、情報交換会として「実例に基づいたディスカッション」を各関係機関、企業との連携協議会に登録された各企業と合同で3班に分かれ、グループワークを行いました。各班ごとに意見が飛び交う場面が多くみられ、実のある研修会となりました。

今後も、障がい者雇用に対する理解・啓発に繋がるような企画を発信し続けていくことができるように努めてまいります。



☆着こなしセミナー☆

高等部では、2月5日(水)に社会人の着こなしに関するセミナーを通して、サーモンホールでビジネスマナーについて考え、自分の将来に向けて意識を高めることを目的とした「着こなしセミナー」を行いました。

今年は、株式会社コナカ店長の町田陽介さんをお招きし、ビジネススーツの着こなし方やネクタイの仕方、マナーについて教わりました。3年生のモデルの生徒が実際にスーツを試着し、一足早い社会人としての姿を見せてくれました。1、2年生にとっても、進路についてイメージを膨らませるよい機会となりました。



☆先輩に学ぶ会☆

高等部では、2月7日（金）に「先輩に学ぶ会」を行いました。この行事は、卒業生から社会人としての生活のあり方や心構え、20歳を迎えた心境など、自身の経験を基にお話いただくという趣旨のもとに開催されているものです。当日は、令和4年度の卒業生2名に参加していただきました。「ストレス解消方法」「仕事でのやりがい」「休日の過ごし方」など、在校生から出された様々な質問に丁寧に答えていただきました。これから進路を決めることになる在校生は、自己理解や実習の大切さを感じるとともに、進路選択のイメージをもつことができた様子でした。自分たちの身近な手本である先輩方の話を聞くことができ、有意義な時間を過ごすことができました。



【お知らせ】☆令和7年度第1回進路希望調査について☆

生徒一人一人の進路希望を把握し、ニーズや適性に応じた進路の実現に役立てるために実施します。希望調査の記入にあたっては、「進路の手引き」を参考にご記入ください。もし、現時点で希望がはっきりしていない、まだ分からないなど不明な点がありましたら、担任または進路部にお問い合わせください。

新入生、小学部、中学部については、PTA 総会でも説明する予定です。

○進路保護者説明会 4月25日（金）予定

各学部進路状況（予定含む）

【高等部】

＜一般就労＞

＜就労移行支援事業所＞

＜就労継続支援B型事業所＞

＜生活介護事業所＞

介護老人保健施設ほほえみの里 株式会社川秀 佐々総業株式会社
ワークプラザみやこ
宮古アビリティセンター
みやこワークステーション
わかたけ学園 SELP わかたけ

【中学部】本校高等部進学：

3名

【小学部】本校中学部進学：

2名

